

## パトントワーリング部門

## 大会概要

大会名称	第37回マーチングバンド・パトントワーリング全国大会 パトントワーリング部門
大会日時	平成22年1月9日(土)・10日(日) 9日(土) - 中学生の部・高等学校の部 10日(日) - 小学生の部・一般の部
開催場所	幕張メッセ イベントホール 千葉県千葉市美浜区中瀬2 - 1番地
主催	一般社団法人日本マーチングバンド・パトントワーリング協会
後援	文部科学省・千葉県・千葉県教育委員会・千葉市・千葉市教育委員会 (社)全国高等学校文化連盟・(社)全日本吹奏楽連盟・日本スポーツパトン協会
特別協賛	株式会社フォトクリエイト・ヤマハ株式会社
主旨	<p><b>パトントワーリング部門</b></p> <p><b>小学生の部</b> パトンを使った身体表現と音楽表現を通した美しさへの憧憬を育むとともに集団での活動を幅広く体験することで協調性と忍耐力を養う。</p> <p><b>中学生の部</b> パトンを使った身体表現と音楽表現を通した美しさへの探求心を育むとともに、集団での活動を幅広く体験することで協調性と責任感を養いながら生きる力を培う。</p> <p><b>高等学校の部</b> パトン又はポンポンを使った身体表現と音楽表現の可能性を追求し、より正確な技術とより高い芸術性を身につけながら自主性と創造力を培うとともに芸術文化の発展と地域社会の活性化に貢献する。</p> <p><b>一般の部</b> パトンとポンポン等手具を使った身体表現と音楽表現の可能性を追求し、より正確な技術とより高い芸術性を身につけながら自主性と創造力を培うとともに芸術文化の発展と地域社会の活性化に貢献する。</p>

# 日 程

## 〔1〕 参加団体打ち合わせ会議

バトントワーリング部門 小学生の部 / 中学生の部 / 高等学校の部 / 一般の部

日 時 : 平成21年11月23日(月・祝)

12:30 受付 13:00 ~ 14:30 予定

場 所 : ホテルグランドパレス

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-1-1 TEL 03-3264-1111

## 〔2〕 大会日程(予定)

時間は、出場団体数により変動することがありますのでご了承下さい。

	9:30	10:00	10:15		17:30
1月 9日(土)	開 場	開 会 式	バトントワーリング部門 中学生の部 / 高等学校の部		終 了

	10:00	10:30	10:45		17:30
1月10日(日)	開 場	開 会 式	バトントワーリング部門 小学生の部 / 一般の部		終 了

## バトントワーリング部門

## 支部別出場枠

支部	枠数		高等学校		一般		合計
	小学生	中学生	B	P	B	PP	
北海道	1	1	1		2	1	6
東北	3	2	2	1	2	1	11
関東	6	10	10	6	8	2	42
東海	2	3	6	2	4	2	19
北陸	4	2	2	1	2	1	12
関西	4	5	7	1	6	1	24
中国	1	2	2	1	3	1	10
四国	1	1	1	1	2	1	7
九州	1	1	2	1	2	1	8
沖縄	1	1	1		1	2	6
<b>合計</b>	<b>24</b>	<b>28</b>	<b>48</b>		<b>32</b>	<b>13</b>	<b>145</b>

バトントワーリング部門 高等学校の部 総枠数1の支部（北海道支部・沖縄支部）は、バトン/ポンポン編成のどちらを使用しても可とする。

バトントワーリング部門 高等学校の部のバトン/ポンポン編成は、その支部において高等学校の総枠数を超えない範囲内で1枠を変更することができる。

上記記載の出場枠の他に一般社団法人日本マーチングバンド・バトントワーリング協会が必要と認めた場合は出場を認めることがある。



# 大会における著作権について

大会参加における著作権は著作権法に基づきこれを遵守すること。

## (音楽著作権使用許諾申請)

1. 使用曲には下記音楽著作権使用許諾申請が必要です。

市販の楽譜利用、及び自作曲の場合は、適用除外となります。

原曲を自らアレンジした楽譜で利用する場合は、団体ごとに原曲の作曲者または著作権を持っている出版社に対して編曲使用許諾申請を行ってください。尚、著作権は著作者の死後50年を経ると消滅する事が原則ですが、著作者の著作権の有無はJASRAC(=日本音楽著作権協会)の団体管轄支部に直接お問い合わせ下さい。(使用料等の金額並びに支払方法も提示される事があります。)

使用許諾を証明する書類を提出すること。

尚、著作権を所有している団体によっては公式の許諾用書式がない場合も想定されますが、その場合は、著作権所有の団体名、担当者名、連絡先、許諾に関する対応をされた期日等を記入し、許諾に要した金額の領収書等(コピー可)を添付してご提出下さい。

上記の申請は、全国大会参加団体打ち合わせ会議当日以前に申請が終了している事。

## (肖像権)

2. プロップなどに人物画、キャラクター等をデジタルコピーまたは複写して使用する場合は肖像権の使用許諾が必要です。

# バトントワーリング部門 実施規定

## 1. 参加資格 [(1) ~ (4) の要件をひとつでも満たしていない場合は参加不可とする。]

- (1) 平成21年9月1日現在一般社団法人日本マーチングバンド・バトントワーリング協会に団体登録していること。
- (2) **参加メンバーは年間でその団体に所属している事。(短期メンバー補強は不可)**
- (3) 支部または一般社団法人日本マーチングバンド・バトントワーリング協会より推薦されていること。
- (4) 平成21年11月13日(金)までに下記( )の参加手続きを終えていること。
  - 参加申込書及び選手登録会費の納入(構成メンバーは1名につき1,000円を納入する)
  - 選手登録会費の内訳はプログラム、記念品及び傷害保険の費用等とする。
  - 構成メンバーの登録書(当日の構成メンバー数は登録人数以内であること)
  - 構成メンバーとは、当日演技フロアに入場し演技を行う者とする。
  - 音楽著作権に関する書類の提出
- (5) その他大会実行委員会が指定した書式は11月23日(月・祝)参加団体打ち合わせ会議当日に提出すること。
- (6) 団体及び構成メンバーの全国大会への参加は1回とする。
  - ゲスト及びセレモニー等の参加はこの限りではない。

## 2. 構成と編成

### (1) 構成

#### 小学生の部

- 単一登録団体の小学生構成。
- 複数登録団体の合同小学生構成。
- 登録引率者は自由資格とする。
- 但し、演技及び指示をしてはならない。また指定された席に着席することとする。

#### 中学生の部

- 単一登録団体の中学生構成。
- 複数登録団体の合同中学生構成。
- 単一登録団体の小学生 中学生構成。
- 複数登録団体の合同小学生 中学生構成。
- 登録引率者は自由資格とする。
- 但し、演技及び指示をしてはならない。また、指定された席に着席することとする。

#### 高等学校の部

- 高等学校の単一登録団体高等学校在校生による構成。
- 登録引率者は自由資格とする。
- 但し、演技及び指示をしてはならない。また、指定された席に着席することとする。

一般の部

単一登録団体による構成。但し、未就学児は除く。  
登録引率者は自由資格とする。  
但し、演技及び指示をしてはならない。また、指定された席に着席することとする。

(2) 編成

小学生の部

**手具編成はバトン編成とする。**  
ア．レギュラーバトンの使用はすべての構成メンバーが演技時間の80%以上とする。  
人数は小編成・大編成とし、小編成・大編成の順に演技する。  
編成人数は下記とする。  
ア．小編成(4名以上23名以内)  
イ．大編成(24名以上)

中学生の部

**手具編成はバトン編成とする。**  
ア．レギュラーバトンの使用はすべての構成メンバーが演技時間の80%以上とする。  
人数は小編成・大編成とし、小編成・大編成の順に演技する。  
編成人数は下記とする。  
ア．小編成(4名以上19名以内)  
イ．大編成(20名以上)

高等学校の部

**手具編成はバトン編成・ボンボン編成とする。**  
ア．バトン編成はレギュラーバトンの使用はすべての構成メンバーが演技時間の80%以上とする。  
イ．ボンボン編成はボンボンの使用はすべての構成メンバーが演技時間の80%以上とする。  
人数は小編成・大編成とし、手具編成別に小編成・大編成の順に演技する。  
人数編成は下記とする。  
バトン編成・・・ ア．小編成(4名以上17名以内)  
イ．大編成(18名以上)  
ボンボン編成・・・ ア．小編成(4名以上19名以内)  
イ．大編成(20名以上)

一般の部

**手具編成はバトン編成・ボンボン・ペップアーツ編成とする。**  
ア．バトン編成はレギュラーバトンの使用はすべての構成メンバーが演技時間の80%以上とする。  
イ．ボンボン・ペップアーツ編成はレギュラーバトンを使用した演技は不可とする。トールフラグのみの使用及び楽器演奏は禁止する。  
人数は4名以上とする。

### 3. 演 技

#### (1) 演技フロア

演技フロアは別記の通りとする。

演技フロアへの入場は構成メンバー及び登録引率者のみとする。申請許可のある器物の搬入搬出補助員はこの限りではない。

但し、登録引率者と申請許可のある器物の搬入搬出補助員は演技及び指示はできず、指定された席に着席すること。

正面演技ライン・退場ラインは計時のみに使用する。

正面演技ラインより前方側の使用は原則として禁止する。

#### (2) 入退場口

演技フロアへの入場は実行委員会の指定した入場口を使用すること。

構成メンバーは合図に従って入場し、退場ラインを通過して退場すること。

入場口の再入場・追加入場は禁止する。

退場演技ラインより退場後は速やかに退場口より退出すること。

#### (3) 計 時

##### 演技時間

小学生の部・中学生の部

演技時間は4分とする。

審査時間は3分過不足15秒とする。

審査時間の計時は、演技者または登録引率者が演技開始の合図を審判にした時点から全ての構成メンバーと器物が退場ラインを通過し退場した時点、または退場後の演技曲が終了した時点までとする。

高等学校の部・一般の部

演技時間は4分30秒とする。

審査時間は3分30秒過不足15秒とする。

審査時間の計時は、演技者または登録引率者が審判に演技開始の合図をした時点から全ての構成メンバーと器物が退場ラインを通過し退場した時点、または退場後の演技曲が終了した時点までとする。

### 4. 器 物

「器 物」とは、バトン・ポンポン・手具類・ユニフォーム類のどれにも属さず、演技者以外の物を総称して器物とする。

「手 具」とは、演技者個人が容易に携帯でき、自らが用いる手具とする。

「特殊効果」とは、フラッシュ、ストロボ、各種ライト類（ケミカル類含）等の光の効果を用いたもの全てを特殊効果とする。

手具・器物の搬入搬出はバトンを含め安全かつ迅速に行うこと。また責任を持って搬入搬出をすること。なお、ここでいう搬入搬出とは演技フロアへの入退場だけのことではなく、会場への入場から退場までの全行程のことをいう。

演技フロアに搬入する器物については、次に示す規格以内の大きさとする。

規 格： 1m80cm・1m20cm・1m50cm以内の立方体

重 量：フロア内を一人で持ち運びできる範囲内

，器物を重ねたり密着して並べる場合は、その状態が規格内の大きさであること。

，演技フロア内を複数の人数で一つの器物を持ち運んでも良い。

，フロアに敷く布は器物であるが制限を設けない。

特殊効果は使用方法・数量等の詳しい説明書を事前に大会審査委員長に提出すること。

，乾電池以外の電源の使用は禁止する。

，化学反応で発光するケミカルライト類はその安全性が製造メーカーによって保証されているもののみ使用できる。

，火気・ガス類・液体類及び固形燃料類は使用を禁止する。

国旗等の使用は敬意を損なわない最大限の注意をすること。なお、フラッグ等に用いる場合は原形での使用を禁止する。

スパンコールやビーズ等衣装の付属品は他の団体の演技の妨げとならないようにすること。

小学生の部・中学生の部・高等学校の部の参加団体は器物搬入搬出補助員3名迄を事前に申請することができる。この補助員は、演技中は指定の席で待機し、演技終了後搬出を迅速に行う。（演技フロア内での搬入補助及び搬出補助は禁止とする）

，搬入搬出補助員は入場券を購入しなければ会場内に入場する事ができない。

器物の搬入搬出は指定した通路を使用し、全ての構成メンバー（手具・器物を含む）は定められた場所で待機すること。また、待機エリア・ウォーミングアップエリア及び入場口退場口についても実行委員会が指定する。

## 5 . 審査員・審判員

### （1）審査委員長の人数と業務

審査委員長は1名とし、審査全般の最終確認を行うとともに審査審判を円滑に遂行する。

### （2）審査員の人数

小学生の部・中学生の部は7名とする。

高等学校の部・一般の部は9名とする。

### （3）審判員の人数と業務

審判員の人数は2名とする。

審判員は違反と判断した場合に赤旗を揚げ審査委員長に報告し、違反の最終確認は審査委員長が行う。

## 6 . 罰 則

### （1）違反失格

『2 . 構成と編成』規定に反した場合。

## (2) 警告

『3.演技』規定に反した場合。

『4.器物』規定に反した場合。

大会実行委員会の指示に従わなかった場合。

非社会的な行為、大会主旨に反する行為があった場合。

\*上記に該当した団体は、審査委員長及び実行委員長より警告書を提示する。警告内容により、または2回連続警告を受けた団体は、次回大会の出場資格を失うこともある。

## (3) 注意

『9.その他』規定に反した場合。

他の参加団体に迷惑となる行為のあった場合。

演技中に危険な行為のあった場合。

\*上記に該当した団体は、実行委員長より注意書を提示する。注意内容により、または2回連続注意書を受けた団体は次回大会の出場資格を失うこともある。

## 7.表彰

### ノードロップ賞

パトントワーリング部門出場団体（高等学校の部隊・ポン編成・一般の部隊・ポン・ペップ・アーツ編成を除く）に対して、バトンが1度も落下しなかった団体にノードロップ賞を授与する。

### 小学生の部

出場団体の得点に従い金賞、銀賞、銅賞のいずれかを授与する。

### 中学生の部

出場団体の得点に従い金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与する。

人数編成別の最高得点の団体に編成別最優秀賞を授与する。

### 高等学校の部

出場団体の得点に従い金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与する。

人数編成別の最上位の団体に編成別優秀賞を授与する。

人数編成別優秀賞を受賞した団体に審査員の投票により手具編成別最優秀賞を授与する。

手具編成別最優秀賞を受賞した団体に審査員の投票によりグランプリ旗を授与する。

特別賞が贈呈される場合がある。

### 一般の部

手具編成別の得点による席次に従い賞を授与する。

手具編成別第1位を受賞した団体に審査員の投票によりグランプリ旗を授与する。

特別賞が贈呈される場合がある。

## 8 . 著作権について

『大会における著作権について』に準じる。

## 9 . その他

- ( 1 ) 大会参加に要する経費は参加団体の負担とする。
- ( 2 ) 構成メンバーの登録は演技予定者名を記載し選手登録会費を納入する。
- ( 3 ) 納入された選手登録会費は返却しない。
- ( 4 ) フロアに入場できる人数は登録人数以内とするがメンバーの変更は認める。
- ( 5 ) 出演団体は、代表者 1 名が「参加団体代表者打ち合わせ会議」に出席すること。
- ( 6 ) 大会に関する質問は文書にて事務局にすること。
- ( 7 ) 出演順は参加団体代表者打ち合わせ会議（平成 2 1 年 1 1 月 2 3 日（月・祝））において各団体代表が抽選の上決定する。（一般の部シード団体は除く）
- ( 8 ) 代表者 1 名（登録引率者以外は入場券を購入しなければ会場に入場できない）は使用許諾のある演技曲の入ったMDを出演時間 3 団体前までに演出部音響席に持参し、作動及び停止の合図を行うこと。作動合図は「スタート」停止合図は「ストップ」の言葉を使用すること。

# 審査要領

## パトントワーリング部門審査規定

### 1. 審査委員長・審査員・審判員

#### (1) 審査委員長

審査委員長は1名とし、審査全般の最終確認を行うとともに審査審判を円滑に遂行する。

#### (2) 審査員

##### 小学生の部・中学生の部 バトン編成

審査員は7名とし、下記の内容を項目ごとに審査する。

- ア. 全体的効果・・・・・・・・・・2名
- イ. 作品完成度・・・・・・・・・・3名
- ウ. パフォーマンス
  - a, ステージング/コンビネーション・・・・・・・・1名
  - b, パトントワーリング/ボディーワーク・・・・1名

##### 高等学校の部・一般の部 バトン編成

審査員は9名とし、下記の内容を項目ごとに審査する。

- ア. 全体的効果・・・・・・・・・・3名
- イ. 作品完成度・・・・・・・・・・2名
- ウ. パフォーマンス
  - a, コンビネーション・・・・1名
  - b, パトントワーリング・・・・1名
  - c, ボディーワーク・・・・1名
  - d, ステージング・・・・・・・・1名

##### 高等学校の部/一般の部 ポンポン編成/ポンポン・ペップアーツ編成

審査員は9名とし、下記の内容を項目ごとに審査する。

- ア. 全体的効果・・・・・・・・・・3名
- イ. 作品完成度・・・・・・・・・・2名
- ウ. パフォーマンス
  - a, コンビネーション・・・・1名
  - b, アームモーション/ポンポン・ペップアーツ・・・・1名
  - c, ステップワーク/ボディーワーク・・・・1名
  - d, ステージング・・・・・・・・1名

#### (3) 審判員

審判員は2名とする。

審判員は審査委員長の補佐をする。

審判員は実施規程6. 罰則を審判する。

審判員は罰則を判断した場合に赤旗を揚げ、審査委員長に報告する。

## 2. 成績・成績判定・表彰

### (1) 成績・成績判定

#### 小学生・中学生の部

各審査員は上記1の(2)に基づき100点法で採点する。

項目ごとの審査員の平均点を全体的効果20%、作品完成度60%、パフォーマンス20%として各項目点を算出し合計したものを各団体の得点とする。

#### 高等学校の部

各審査員は上記1の(2)に基づき100点法(小数点第1位)で採点する。

項目ごとの審査員の平均点を全体的効果25%、作品完成度50%、パフォーマンス25%として各項目点を算出し合計したものを各団体の得点とする。

人数編成別の最高得点が複数団体の場合、該当団体のみ下記の順序により上位団体を決定する。

、項目ごとに席次平均点を算出し合計の少ない団体を上位とする。

、審査員の投票により上位を決定する。

人数編成別最上位団体から審査員の投票で手具編成(バトン・ポンポン編成)別最優秀賞を決定する。

手具編成別最優秀団体から審査員の投票でグランプリを決定する。

#### 一般の部

各審査員は上記1の(2)に基づき100点法(小数点第1位)で採点する。

項目ごとの審査員の平均点を全体的効果25%、作品完成度50%、パフォーマンス25%として各項目点を算出し合計したものを得点とする。

得点の高いものを上位とし席次を決定する。

手具編成別第1位を受賞した団体から審査員の投票でグランプリを決定する。

### (2) 表彰

#### ノードロップ賞

パトントワーリング部門出場団体(高等学校の部ポンポン編成・一般の部ポンポン・ペップアーツ編成を除く)に対して、バトンが一度も落下しなかった団体に、ノードロップ賞を授与する。

#### 小学生の部

出場団体へ得点に従い金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与する。

金賞：80点以上

銀賞：65点以上80点未満

銅賞：65点未満

#### 中学生の部

出場団体へ得点に従い金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与する。

金賞：85点以上

銀賞：70点以上85点未満

銅賞：70点未満

編成別最高得点の団体に編成別最優秀賞を授与する。

高等学校の部

出場団体へ得点に従い金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与する。

金賞：90点以上

銀賞：75点以上90点未満

銅賞：75点未満

人数編成別（小・大編成）の最上位団体に人数編成別優秀賞を授与する。

人数編成別優秀賞を受賞した団体の中から審査員の投票により手具編成最優秀賞を授与する。

手具編成最優秀賞を受賞した団体の中から審査員の投票によりグランプリを授与する。

グランプリ団体には特別賞とグランプリ旗を授与する。

一般の部

編成別の得点による席次に従い賞状を授与する。

手具編成別第1位を受賞した団体の中から審査員の投票によりグランプリを授与する。

グランプリ団体には特別賞とグランプリ旗を授与する。

(3) その他

グランプリ旗は翌年の全国大会開会式において返還する。

高等学校の部・一般の部において2年連続グランプリを受賞した団体は翌年の全国大会において招待演技とする。

招待演技は当該年度の実施要項に従って実施する。但し、選手登録会費は免除とする。

一般の部上位10団体が翌年の大会に出場する場合は、出場順を一般の部後半10枠をシードし、10位の団体より演技する。

一般の部2年連続グランプリを受賞した招待演技団体が翌年の全国大会に出場する場合、出場順は一般の部の最後を演技順とする。

## パトントワーリング部門審査内容

### 小学生の部・中学生の部

#### 作品完成度

- ・ ドロップやミスのない到達度の高い、完成された作品
- ・ 個々の責任意識がありグループプレーや協調性の高い演技
- ・ 正確なポジションワークと流れあるステージング
- ・ グループとしての均一性、同調性
- ・ 統一されたグループスタイルやリズム、タイミング
- ・ フロア、立体によるステージングデザイン
- ・ 自信ある演技や観客への作品アピール

#### 全体的効果

- ・ 明確なテーマとプログラムコンセプト
- ・ 集団美と統一美を基調とした作品
- ・ 作品や音楽への理解、解釈
- ・ 観客への作品アピールやコミュニケーション
- ・ 視覚と聴覚の一体性
- ・ 基本に正確なバトンとボディーワークによるグループデザイン
- ・ 点、線、立体のデザインやフロアワーク
- ・ 衣装やプロップの色彩やデザインと作品の調和

## パフォーマンス

### 「ステージング・コンビネーション」

- ・ ムーブメントの正確さ
- ・ スムーズで流れのあるフォーメーションの展開
- ・ グループスタイルやリズム，タイミングの統一性
- ・ ステージング・バトン・ボディーワークの組み合わせ
- ・ フロアデザインと音楽の調和
- ・ 多様性のあるフロアワーク

### 「バトントワーリング・ボディーワーク」

- ・ バトンテクニック，ボディーワークの正確さ
- ・ グループスタイルやリズム，タイミングの統一性
- ・ 集団演技の多様性
- ・ トワーリングリズム，ボディーワークのリズムと音楽リズムの調和
- ・ バトン，ボディーワークとステージングの組み合わせ

## 高等学校の部 バトン編成

トワーリング技術の上限を全国共通講習会 カリキュラム バトントワーリングコース1級までとする

### 作品完成度

#### 実施

- ・ ドロップやミスのない到達度の高い、完成された作品
- ・ 個々の責任意識がありグループプレーや協調性の高い演技
- ・ グループとしての均一性、同調性
- ・ 正確なポジションワークと流れあるステージング
- ・ リズムやタイミングの統一性

#### 表現

- ・ 作品のテーマを主張した、視聴覚の調和された表現
- ・ フロア、立体によるステージングデザイン
- ・ ユニゾンやアンサンブル、ハーモニーのバランス
- ・ 観客への作品アピールやショーマンシップ
- ・ プロジェクションや自信ある演技、リカバリー能力

## 高等学校の部 バトン編成

トワーリング技術の上限を全国共通講習会 カリキュラム バトントワーリングコース 1 級までとする

### 全体的効果

#### 作品効果

- ・ 明確なテーマとプログラムコンセプト
- ・ 集団美と統一美を基調とした作品
- ・ 創造的で独創的な多様性あるプログラム構成
- ・ 視覚と聴覚の一体性
- ・ 衣装の色彩やデザインと作品と調和

#### 演技効果

- ・ 作品の理解，解釈
- ・ 音楽の理解，解釈
- ・ バトンとポディーワークによるグループデザイン
- ・ バトンによる点，線，立体のデザイン
- ・ ポジションや方向，高低，遠近感によるフロアワーク
- ・ ミュージカルティィー，観客への作品アピールやコミュニケーション

## 高等学校の部 バトン編成

### パフォーマンス

#### 「コンビネーション」

- ・ 正確なバトンとボディーワークの組み合わせ
- ・ ステージング，フロア，立体の組み合わせ
- ・ 曲想と一致した動きの組み合わせ
- ・ 多様性のある組み合わせやシリーズ
- ・ 独創的でエフェクティブな組み合わせ

#### 「パトントワーリング」

- ・ バトンテクニックの正確さ
- ・ グループスタイルやリズム，タイミングの統一性
- ・ トワーリングの多様性
- ・ エフェクティブなバトンの使い方
- ・ 集団演技の多様性
- ・ トワーリングリズムと音楽リズムの調和
- ・ バトンとボディーワークやステージングの組み合わせ

#### 「ボディーワーク」

- ・ ボディーワークの正確さ
- ・ グループスタイルやリズム，タイミングの統一性
- ・ ボディーワークの多様性
- ・ エフェクティブな動きやアングル
- ・ 集団演技の多様性
- ・ ダンスリズムと音楽リズムの調和
- ・ ボディーワークとバトンやステージングの組み合わせ

#### 「ステージング」

- ・ ムーブメントの正確さ
- ・ グループスタイルやリズム，タイミングの統一性
- ・ スムーズで流れのあるフォーメーションの展開
- ・ バトンによる点，線，立体のデザイン
- ・ ポジションや方向，高低，遠近感によるフロアワーク
- ・ フロアデザインと音楽の調和
- ・ ステージングとバトンやボディーワークの組み合わせ

## 高等学校の部 ポンポン編成

### 作品完成度

#### 実施

- ・ ミスのない到達度の高い、完成された作品
- ・ 個々の責任意識がありグループプレーや協調性の高い演技
- ・ グループとしての均一性、同調性
- ・ 正確なポジションワークと流れあるステージ
- ・ リズムやタイミングの統一性

#### 表現

- ・ 作品のテーマを主張した、視聴覚の調和された表現
- ・ フロア、立体によるステージングデザイン
- ・ ユニゾンやアンサンブル、ハーモニーのバランス
- ・ 観客への作品アピールやショーマンシップ
- ・ プロジェクションや自信ある演技、リカバリー能力

## 高等学校の部 ポンポン編成

### 全体的効果

#### 作品効果

- ・ 明確なプログラムコンセプト
- ・ 集団美と統一美を基調とした作品
- ・ 創造的で独創的な多様性あるプログラム構成
- ・ 視覚と聴覚の一体性
- ・ 衣装やポンポンの色彩，ポンポンのサイズと作品の調和

#### 演技効果

- ・ 作品の理解，解釈
- ・ 音楽の理解，解釈
- ・ ポンポンによる点，線，立体のデザイン
- ・ ポジションや方向，高低，遠近感によるフロアワーク
- ・ ミュージカルティー，観客への作品アピールやコミュニケーション

## 高等学校の部 ポンポン編成

### パフォーマンス

#### 「コンビネーション」

- ・ 正確なアームモーションとフットワークの組み合わせ
- ・ ステージング，フロア，立体の組み合わせ
- ・ 曲想と一致した動きの組み合わせ
- ・ 多様性のある組み合わせやシリーズ
- ・ 独創的でエフェクティブな組み合わせ

#### 「アームモーション」

- ・ アームポジションやポンポンワークの正確さ
- ・ グループスタイルやリズム，タイミングの統一性
- ・ アームモーションの多様性
- ・ エフェクティブなポンポンの使い方
- ・ 集団演技の多様性
- ・ ポンポンリズムと音楽リズムの調和
- ・ ポンポンとステップワークやステージングの組み合わせ

#### 「ステップワーク」

- ・ ステップワークやダンステクニックの正確さ
- ・ グループスタイルやリズム，タイミングの統一性
- ・ ステップワークやダンステクニックの多様性
- ・ エフェクティブな動きやアングル
- ・ 集団演技の多様性
- ・ ダンスリズムと音楽リズムの調和
- ・ ステップワークとポンポンやステージングの組み合わせ

#### 「ステージング」

- ・ ムーブメントの正確さ
- ・ グループスタイルやリズム，タイミングの統一性
- ・ スムーズで流れのあるフォーメーションの展開
- ・ ポンポンによる点，線，立体のデザイン
- ・ ポジションや方向，高低，遠近感によるフロアワーク
- ・ フロアデザインと音楽の調和
- ・ ステージングとポンポンやステップワークの組み合わせ

## 一般の部 バトン編成

### 作品完成度

#### 実施

- ・ ドロップやミスのない到達度の高い，完成された作品
- ・ 個々の責任意識が高く，グループプレーや協調性の高い演技
- ・ グループとしての同調性
- ・ 正確なポジションワークと困難度あるステージングの展開
- ・ リズムやタイミングの統一性，多様性

#### 表現

- ・ 作品のテーマを主張した，視聴覚の調和された表現
- ・ フロア，立体，空間によるステージングデザイン
- ・ ユニゾンやアンサンブル，ハーモニーのバランス
- ・ 観客への作品アピールやショーマンシップ
- ・ プロジェクションや自信ある演技，リカバリー能力

## 一般の部 バトン編成

### 全体的効果

#### 作品効果

- ・ 明確なテーマとプログラムコンセプト
- ・ 集団美が活かされた作品
- ・ 創造的で独創的な多様性あるプログラム構成
- ・ 視覚と聴覚の一体性
- ・ 衣装やプロップの色彩，デザインと作品との調和

#### 演技効果

- ・ 作品の理解，解釈
- ・ 音楽の理解，解釈
- ・ バトンとボディーワークによるグループデザイン
- ・ フロア，立体，空間によるデザイン
- ・ ポジションや方向，高低，遠近感によるフロアワーク
- ・ ミュージカルティー，観客への作品アピールやコミュニケーション

## 一般の部 バトン編成

### パフォーマンス

#### 「コンビネーション」

- ・ 多様性あるバトンとボディーワークの組み合わせ
- ・ 多様性あるステージング、フロア、立体、空間の組み合わせ
- ・ 曲想と一致した動きの組み合わせ
- ・ 困難度ある組み合わせやシリーズ
- ・ 独創的で、エフェクティブな組み合わせ
- ・ フロアワークやアングルの活かされた組み合わせ

#### 「バトントワーリング」

- ・ バトンテクニックの正確さ、優秀さ
- ・ グループスタイルやリズム、タイミングの統一性
- ・ トワーリングの多様性、困難度
- ・ エフェクティブなバトンの使い方
- ・ 集団演技の複雑性
- ・ トワーリングリズムと音楽リズムの調和
- ・ バトンとボディーワークやステージングの困難度ある組み合わせ

#### 「ボディーワーク」

- ・ ボディーワークの正確さ、優秀さ
- ・ グループスタイルやリズム、タイミングの統一性
- ・ ボディーワークの多様性、困難度
- ・ エフェクティブな動きやアングル
- ・ 集団演技の複雑性
- ・ ダンスリズムと音楽リズムの調和
- ・ ボディーワークとバトンやステージングの困難度ある組み合わせ

#### 「ステージング」

- ・ ムーブメントの正確さ、優秀さ
- ・ グループスタイルやリズム、タイミングの統一性
- ・ スムーズで困難度あるフォーメーションの展開
- ・ ポジションや方向、高低、遠近感によるフロアワーク
- ・ フロアと立体、空間のステージングデザイン
- ・ フロアデザインと音楽の調和
- ・ ステージングとバトンやボディーワークの困難度ある組み合わせ

## 一般の部 ポンポン・ペップアーツ編成

### 作品完成度

#### 実施

- ・ ドロップやミスのない到達度の高い、完成された作品
- ・ 個々の責任意識がありグループプレーや協調性の高い演技
- ・ 正確なポジションワークと困難度あるステージングの展開
- ・ リズムやタイミングの統一性、多様性

#### 表現

- ・ 作品のテーマを主張した、視聴覚の調和された表現
- ・ フロア、立体、空間によるステージングデザイン
- ・ ユニゾンやアンサンブル、ハーモニーのバランス
- ・ 観客への作品アピールやショーマンシップ
- ・ プロジェクションや自信ある演技、リカバリー能力

## 一般の部 ポンポン・ペップアーツ編成

### **全体的効果**

#### 作品効果

- ・ 明確なテーマとプログラムコンセプト
- ・ 集団美が活かされた作品
- ・ 創造的で独創的な多様性あるプログラム構成
- ・ 視覚と聴覚の一体性
- ・ 衣装やプロップの色彩，デザインと作品との調和

#### 演技効果

- ・ 作品の理解，解釈
- ・ 音楽の理解，解釈
- ・ 手具とポディーワークによるグループデザイン
- ・ フロア，立体，空間のデザイン
- ・ ポジションや方向，高低，遠近感によるフロアワーク
- ・ ミュージカルティー，観客への作品アピールやコミュニケーション

## 一般の部 ポンポン・ペップアーツ編成

### パフォーマンス

#### 「コンビネーション」

- ・ 特性を活かした手具等とボディーワークの組み合わせ
- ・ 多様性あるステージング，フロア，立体，空間の組み合わせ
- ・ 曲想と一致した動きの組み合わせ
- ・ 困難度ある組み合わせやシリーズ
- ・ 独創的で，エフェクティブな組み合わせ
- ・ フロアワークやアングルの活かされた組み合わせ

#### 「ポンポン・ペップアーツ」

- ・ 特性を活かした手具等のテクニックの正確さ，優秀さ
- ・ グループスタイルやリズム，タイミングの統一性
- ・ 手具等の多様性，困難度
- ・ 特性を活かした手具等の使い方
- ・ 集団演技の複雑性
- ・ 手具等のリズムと音楽リズムの調和
- ・ 手具等とボディーワークやステージングの困難度ある組み合わせ

#### 「ボディーワーク」

- ・ ボディーワークの正確さ，優秀さ
- ・ グループスタイルやリズム，タイミングの統一性
- ・ ボディーワークの多様性，困難度
- ・ エフェクティブな動きやアングル
- ・ 集団演技の複雑性
- ・ ダンスリズムと音楽リズムの調和
- ・ ボディーワークと手具等やステージングの困難度ある組み合わせ

#### 「ステージング」

- ・ ムーブメントの正確さ，優秀さ
- ・ グループスタイルやリズム，タイミングの統一性
- ・ スムーズで困難度あるフォーメーションの展開
- ・ ポジションや方向，高低，遠近感によるフロアワーク
- ・ フロアと立体，空間のステージングデザイン
- ・ フロアデザインと音楽の調和
- ・ ステージングと手具等やボディーワークの困難度ある組み合わせ

# パフォーマンス

## 「ステージング・コンビネーション」

### BOX5 100～90 (AAA～AA～A)

グループ全員のムーブメントは**正確で優れている**  
スムーズで流れのあるフォーメーションの展開は**多くみられ、正確で優れている**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**多くみられ、正確で優れている**  
ステージング・バトン・ポディーワークの組み合わせは**多くみられ、正確で優れている**  
フロアデザインと音楽の調和は**多くみられ、正確で優れている**  
多様性のあるフロアワークは**多くみられ、正確で優れている**

### BOX4 89～80 (BB～B)

グループ全員のムーブメントの正確さ**みられ、ほぼ正確である**  
スムーズで流れのあるフォーメーションの展開は**みられ、ほぼ正確である**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**みられ、ほぼ正確である**  
ステージング・バトン・ポディーワークの組み合わせは**みられ、ほぼ正確である**  
フロアデザインと音楽の調和**みられ、ほぼ正確である**  
多様性のあるフロアワークは**みられ、ほぼ正確である**

### BOX3 79～70 (CC～C)

グループ全員のムーブメントの正確さは**少しみられ、だいたい正確である**  
スムーズで流れのあるフォーメーションの展開は**少しみられ、だいたい正確である**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**少しみられ、だいたい正確である**  
ステージング・バトン・ポディーワークの組み合わせは**少しみられ、だいたい正確である**  
フロアデザインと音楽の調和は**少しみられ、だいたい正確である**  
多様性のあるフロアワークは**少しみられ、だいたい正確である**

### BOX2 69～60 (DD～D)

グループ全員のムーブメントの正確さは**あまりみられず、正確さに欠ける**  
スムーズで流れのあるフォーメーションの展開は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
ステージング・バトン・ポディーワークの組み合わせは**あまりみられず、正確さに欠ける**  
フロアデザインと音楽の調和**あまりみられず、正確さに欠ける**  
多様性のあるフロアワークは**あまりみられず、正確さに欠ける**

### BOX1 59～

全国大会 審査基準  
小学生の部 パトン編成

## 「パントワーリング・ボディーワーク」

### BOX5 100～90 (AAA ~ AA ~ A)

グループ全員のパトンテクニック、ボディーワークは**正確で優れている**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**多くみられ、正確で優れている**  
グループ演技の多様性は**多くみられ、正確で優れている**  
トワーリングリズム、ボディーワークのリズムと音楽リズムの調和は**多くみられ、正確で優れている**  
パトン、ボディーワークやステージングの組み合わせは**多くみられ、正確で優れている**

### BOX4 89～80 (BB ~ B)

グループ全員のパトンテクニックは**ほぼ正確である**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**みられ、ほぼ正確である**  
グループ演技の多様性は**みられ、ほぼ正確である**  
トワーリングリズム、ボディーワークのリズムと音楽リズムの調和は**みられ、ほぼ正確である**  
パトン、ボディーワークやステージングの組み合わせは**みられ、ほぼ正確である**

### BOX3 79～70 (CC ~ C)

グループ全員のパトンテクニックは**だいたい正確である**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**少しみられ、だいたい正確である**  
グループ演技の多様性は**少しみられ、だいたい正確である**  
トワーリングリズム、ボディーワークのリズムと音楽リズムの調和は**少しみられ、だいたい正確である**  
パトン、ボディーワークやステージングの組み合わせは**少しみられ、だいたい正確である**

### BOX2 69～60 (DD ~ D)

グループ全員のパトンテクニックは**正確さに欠ける**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
グループ演技の多様性は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
トワーリングリズム、ボディーワークのリズムと音楽リズムの調和は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
パトン、ボディーワークやステージングの組み合わせは**あまりみられず、正確さに欠ける**

### BOX1 59～ (EE ~ )

# パフォーマンス

## 「ステージング・コンビネーション」

### BOX5 100～90 (AAA～AA～A)

グループ全員のムーブメントは**正確で優れている**  
スムーズで流れのあるフォーメーションの展開は**多くみられ、正確で優れている**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**多くみられ、正確で優れている**  
ステージング・バトン・ポディーワークの組み合わせは**多くみられ、正確で優れている**  
フロアデザインと音楽の調和は**多くみられ、正確で優れている**  
多様性のあるフロアワークは**多くみられ、正確で優れている**

### BOX4 89～80 (BB～B)

グループ全員のムーブメントの正確さは**みられ、ほぼ正確である**  
スムーズで流れのあるフォーメーションの展開は**みられ、ほぼ正確である**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**みられ、ほぼ正確である**  
ステージング・バトン・ポディーワークの組み合わせは**みられ、ほぼ正確である**  
フロアデザインと音楽の調和**みられ、ほぼ正確である**  
多様性のあるフロアワークは**みられ、ほぼ正確である**

### BOX3 79～70 (CC～C)

グループ全員のムーブメントの正確さは**少しみられ、だいたい正確である**  
スムーズで流れのあるフォーメーションの展開は**少しみられ、だいたい正確である**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**少しみられ、だいたい正確である**  
ステージング・バトン・ポディーワークの組み合わせは**少しみられ、だいたい正確である**  
フロアデザインと音楽の調和は**少しみられ、だいたい正確である**  
多様性のあるフロアワークは**少しみられ、だいたい正確である**

### BOX2 69～60 (DD～D)

グループ全員のムーブメントの正確さは**あまりみられず、正確さに欠ける**  
スムーズで流れのあるフォーメーションの展開は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
ステージング・バトン・ポディーワークの組み合わせは**あまりみられず、正確さに欠ける**  
フロアデザインと音楽の調和**あまりみられず、正確さに欠ける**  
多様性のあるフロアワークは**あまりみられず、正確さに欠ける**

### BOX1 59～

## 「パントワーリング・ボディーワーク」

### BOX5 100～90 (AAA ~ AA ~ A)

グループ全員のバトンテクニック, ボディーワークは**正確で優れている**  
グループスタイルやリズム, タイミングの統一性は**多くみられ, 正確で優れている**  
グループ演技の多様性は**多くみられ, 正確で優れている**  
トワーリングリズム, ボディーワークのリズムと音楽リズムの調和は**多くみられ, 正確で優れている**  
バトン, ボディーワークやステージングの組み合わせは**多くみられ, 正確で優れている**

### BOX4 89～80 (BB ~ B)

グループ全員のバトンテクニックは**ほぼ正確である**  
グループスタイルやリズム, タイミングの統一性は**みられ, ほぼ正確である**  
グループ演技の多様性は**みられ, ほぼ正確である**  
トワーリングリズム, ボディーワークのリズムと音楽リズムの調和は**みられ, ほぼ正確である**  
バトン, ボディーワークやステージングの組み合わせは**みられ, ほぼ正確である**

### BOX3 79～70 (CC ~ C)

グループ全員のバトンテクニックは**だいたい正確である**  
グループスタイルやリズム, タイミングの統一性は**少しみられ, だいたい正確である**  
グループ演技の多様性は**少しみられ, だいたい正確である**  
トワーリングリズム, ボディーワークのリズムと音楽リズムの調和は**少しみられ, だいたい正確である**  
バトン, ボディーワークやステージングの組み合わせは**少しみられ, だいたい正確である**

### BOX2 69～60 (DD ~ D)

グループ全員のバトンテクニックは**正確さに欠ける**  
グループスタイルやリズム, タイミングの統一性は**あまりみられず, 正確さに欠ける**  
グループ演技の多様性は**あまりみられず, 正確さに欠ける**  
トワーリングリズム, ボディーワークのリズムと音楽リズムの調和は**あまりみられず, 正確さに欠ける**  
バトン, ボディーワークやステージングの組み合わせは**あまりみられず, 正確さに欠ける**

### BOX1 59～ (EE ~ )

# パフォーマンス

## 「コンビネーション」

### BOX5 100～90 (AAA～AA～A)

グループ演技としてのバトンとボディーワークの組み合わせは多くみられ、正確で優れている  
ステージング、フロアー、立体の組み合わせは多くみられ、正確で優れている  
曲想と一致した動きの組み合わせは多くみられ、正確で優れている  
多様性のある組み合わせやシリーズは多くみられ、正確で優れている  
独創的でエフェクティブな組み合わせは多くみられ、正確で優れている

### BOX 89～80 (BB～B)

グループ演技としてのバトンとボディーワークの組み合わせはみられ、ほぼ正確である  
ステージング、フロアー、立体の組み合わせはみられ、ほぼ正確である  
曲想と一致した動きの組み合わせはみられ、ほぼ正確である  
多様性のある組み合わせやシリーズはみられ、ほぼ正確である  
独創的でエフェクティブな組み合わせはみられ、ほぼ正確である

### BOX79～70 (CC～C)

グループ演技としてのバトンとボディーワークの組み合わせは少しみられ、だいたい正確である  
ステージング、フロアー、立体の組み合わせは少しみられ、だいたい正確である  
曲想と一致した動きの組み合わせは少しみられ、だいたい正確である  
多様性のある組み合わせやシリーズは少しみられ、だいたい正確である  
独創的でエフェクティブな組み合わせは少しみられ、だいたい正確である

### BOX69～60 (DD～D)

グループ演技としてのバトンとボディーワークの組み合わせはあまりみられず、正確さに欠ける  
ステージング、フロアー、立体の組み合わせはあまりみられず、正確さに欠ける  
曲想と一致した動きの組み合わせはあまりみられず、正確さに欠ける  
多様性のある組み合わせやシリーズはあまりみられず、正確さに欠ける  
独創的でエフェクティブな組み合わせはあまりみられず、正確さに欠ける

## 「パントワーリング」

### BOX5 100～90 (AAA～AA～A)

グループ全員のバトンテクニックは**正確で優れている**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**多くみられ、正確で優れている**  
トワーリングの多様性は**多くみられ、正確で優れている**  
グループとしてのエフェクティブなバトンの使い方は**多くみられ、正確で優れている**  
グループ演技の多様性は**多くみられ、正確で優れている**  
トワーリングリズムと音楽リズムの調和は**多くみられ、正確で優れている**  
バトンとボディーワークやステージングの組み合わせは**多くみられ、正確で優れている**

### BOX4 89～80 (BB～B)

グループ全員のバトンテクニックは**ほぼ正確である**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**みられ、ほぼ正確である**  
トワーリングの多様性は**みられ、ほぼ正確である**  
グループとしてのエフェクティブなバトンの使い方は**みられ、ほぼ正確である**  
グループ演技の多様性は**みられ、ほぼ正確である**  
トワーリングリズムと音楽リズムの調和は**みられ、ほぼ正確である**  
バトンとボディーワークやステージングの組み合わせは**みられ、ほぼ正確である**

### BOX3 79～70 (CC～C)

グループ全員のバトンテクニックは**だいたい正確である**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**少しみられ、だいたい正確である**  
トワーリングの多様性は**少しみられ、だいたい正確である**  
グループとしてのエフェクティブなバトンの使い方は**少しみられ、だいたい正確である**  
グループ演技の多様性は**少しみられ、だいたい正確である**  
トワーリングリズムと音楽リズムの調和は**少しみられ、だいたい正確である**  
バトンとボディーワークやステージングの組み合わせは**少しみられ、だいたい正確である**

### BOX2 69～60 (DD～D)

グループ全員のバトンテクニックは**正確さに欠ける**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
トワーリングの多様性は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
グループとしてのエフェクティブなバトンの使い方は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
グループ演技の多様性は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
トワーリングリズムと音楽リズムの調和は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
バトンとボディーワークやステージングの組み合わせは**あまりみられず、正確さに欠ける**

## 「ボディーワーク」

### BOX5 100～90 (AAA ~ AA ~ A)

グループ全員のボディーワークは**正確で優れている**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**多くみられ、正確で優れている**  
ボディーワークの多様性は**多くみられ、正確で優れている**  
グループとしてのエフェクティブな動きやアングルの使い方は**多くみられ、正確で優れている**  
グループ演技の多様性は**多くみられ、正確で優れている**  
ダンスリズムと音楽リズムの調和は**多くみられ、正確で優れている**  
ボディーワークとバトンやステージングの組み合わせは**多くみられ、正確で優れている**

### BOX4 89～80 (BB ~ B)

グループ全員のボディーワークは**ほぼ正確である**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**みられ、ほぼ正確である**  
ボディーワークの多様性は**みられ、ほぼ正確である**  
グループとしてのエフェクティブな動きやアングルは**みられ、ほぼ正確である**  
グループ演技の多様性は**みられ、ほぼ正確である**  
ダンスリズムと音楽リズムの調和は**みられ、ほぼ正確である**  
ボディーワークとバトンやステージングの組み合わせは**みられ、ほぼ正確である**

### BOX3 79～70 (CC ~ C)

グループ全員のボディーワークは**だいたい正確である**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**少しみられ、だいたい正確である**  
ボディーワークの多様性は**少しみられ、だいたい正確である**  
グループとしてのエフェクティブな動きやアングルは**少しみられ、だいたい正確である**  
グループ演技の多様性は**少しみられ、だいたい正確である**  
ダンスリズムと音楽リズムの調和は**少しみられ、だいたい正確である**  
ボディーワークとバトンやステージングの組み合わせは**少しみられ、だいたい正確である**

### BOX2 69～60 (DD ~ D)

グループ全員のボディーワークは**正確さに欠ける**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
ボディーワークの多様性は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
グループとしてのエフェクティブな動きやアングルは**あまりみられず、正確さに欠ける**  
グループ演技の多様性は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
ダンスリズムと音楽リズムの調和は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
ボディーワークとバトンやステージングの組み合わせは**あまりみられず、正確さに欠ける**

## 「ステージング」

### BOX5 100～90 (AAA ~ AA ~ A)

グループ全員のムーブメントは**正確で優れている**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**多くみられ、正確で優れている**  
スムーズで流れのあるフォーメーションの展開の多様性は**多くみられ、正確で優れている**  
バトンによる点、線、立体のデザインの使い方は**多くみられ、正確で優れている**  
ポジションや方向、高低、遠近感によるフロアワークの多様性は**多くみられ、正確で優れている**  
フロアデザインと音楽の調和は**多くみられ、正確で優れている**  
ステージングとバトンやボディーワークの組み合わせは**多くみられ、正確で優れている**

### BOX4 89～80 (BB ~ B)

グループ全員のムーブメントは**ほぼ正確である**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**みられ、ほぼ正確である**  
スムーズで流れのあるフォーメーションの展開は**みられ、ほぼ正確である**  
バトンによる点、線、立体のデザインは**みられ、ほぼ正確である**  
ポジションや方向、高低、遠近感によるフロアワークは**みられ、ほぼ正確である**  
フロアデザインと音楽の調和は**みられ、ほぼ正確である**  
ステージングとバトンやボディーワークの組み合わせは**みられ、ほぼ正確である**

### BOX3 79～70 (CC ~ C)

グループ全員のムーブメントは**だいたい正確である**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**少しみられ、だいたい正確である**  
スムーズで流れのあるフォーメーションの展開は**少しみられ、だいたい正確である**  
バトンによる点、線、立体のデザインは**少しみられ、だいたい正確である**  
ポジションや方向、高低、遠近感によるフロアワークは**少しみられ、だいたい正確である**  
フロアデザインと音楽の調和は**少しみられ、だいたい正確である**  
ステージングとバトンやボディーワークの組み合わせは**少しみられ、だいたい正確である**

### BOX2 69～60 (DD ~ D)

グループ全員のムーブメントは**正確さに欠ける**  
グループスタイルやリズム、タイミングの統一性は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
スムーズで流れのあるフォーメーションの展開は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
バトンによる点、線、立体のデザインは**あまりみられず、正確さに欠ける**  
ポジションや方向、高低、遠近感によるフロアワークは**あまりみられず、正確さに欠ける**  
フロアデザインと音楽の調和は**あまりみられず、正確さに欠ける**  
ステージングとバトンやボディーワークの組み合わせは**あまりみられず、正確さに欠ける**































